

講義名称	コミュニケーション論	担当教員名	久林 純子
科目群	社会科学 (SOC)		
科目区分等	キャリア CA6 DI4	単 位	2
対象学年次	1年・秋学期	ナンバリング	SC0168

授業のキーワード	コミュニケーションとは何か？人間関係になぜ必要か？理論とワークでのアプローチ実践
授業の概要	言語を必要とするコミュニケーションと非言語コミュニケーション。ともに必要なマインドやフィジカル、スキルや知識を多方面から講義し、実践できるまでワークでも学びます。
期待される学習成果 (目標)	コミュニケーションの本質について理解できるようになる。日常で使う言葉が変わると人間関係までが変わることを実感でき、発表も自信を持ってできるようになる。

授業展開

回	テーマ	内 容
1	オリエンテーション	コミュニケーションとは何か、話し手と聴き手の認識の違いの説明
2	話し方の基本	相手に声を届ける話し方についてワークで体得します。
3	コミュニケーションの基礎知識 1	自己紹介と他己紹介を行い伝達と承認についてズレを考えます。
4	コミュニケーションの基礎知識 2	言語、非言語コミュニケーションをメラビアンの法則を踏まえ伝わる声や姿勢を考えます。
5	コミュニケーションの基礎知識 3	聴く方でコミュニケーションは左右されることを傾聴レッスンで理解します。
6	言語伝達 1	聴覚からの情報を、視覚に落とし込んで提示するのに必要な「流れ星」のワークを行います。
7	言語伝達 2	「図形伝承」のワークをおこなう。グループごとに分け、意見交換をし発表します。
8	言語伝達 3	
9	プレゼン力	絵本をテーマにプレゼンレッスン
10	コミュニケーションの応用 1	アサーションを取り入れたコミュニケーションについて学びます。
11	コミュニケーションの応用 2	交流分析を通して自分のタイプを知り、それによつての伝達・対応の違いを考えてみます。
12	コミュニケーションの応用 3	リーダーシップコミュニケーションを学び、様々なシーンに役立てます。
13	事例考察 1	2021年の新語流行語大賞の言葉とSNSコミュニケーションなども考察します。
14	事例考察 2	言語領域のコミュニケーション力養成のための名作講読。明治～昭和初期の作品を扱います。
15	まとめ	講義を通してのコミュニケーションについてのまとめ。

定 期 試 験	あり。
授 業 時 間 外 学 習	講義内容を踏まえ積極的に実践してほしい。 そのことでどのような気付や変化があったか、シェアし合うことで、伝達能力も
評 価 方 法	講義での様子や提出物課題 40%、定期試験 60% 講義では、積極的なワークの参加に重きを置く。
使用する教科書 (必ず購入してください)	講師作成資料を使用
参 考 文 献	『幸せを呼び込む運氣アップのコミュニケーション術』久林純子著 (キンドル出版) オンライン教材 「アサーティブコミュニケーション」Udemy